

Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

2014
平成26年

11.15

散りゆくとも
刹那の輝きを!

目次

「しみんの広場」

いらごさらパークがオープン
泉小学校「大葉の塩焼きそば」
被災地支援レポート
広報サポーターカメラリポート
今月の花「レイコのコレイね」

地域の話

市民活動を応援するページ

スクールリポート
学校生活の一コマを紹介

たはらシティニュース

連載コーナー

おしらせ

歴史探訪クラブ

2

6

7

8

10

12





しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- いらごさららパーク+大葉の塩焼きそば……………2ページ
- 被災地支援(亀の子隊)・レイノのレイノね……………3ページ
- 地域の話(泉校区)……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ

伊良湖休暇村公園

いらごさららパーク

リニューアルした伊良湖休暇村公園は、愛知県が愛称を募集し、いらごさららパークとして生まれ変わりました。今回は、整備の完了した観光エリアをご紹介します。



● いらごさららパークのジオラマ

いらごさららパークでは「自然の再生」をテーマに、西ノ浜の原風景である砂丘とオアシス(わき水)の環境を再生し、地域特有の海浜性植物の植生を復元する全国初の海浜性ビオトープの整備を行っています。

◆花の広場



西ノ浜の植生を再現した大きな花壇です。オープン当日には、亀山小・伊良湖小・中山小の4、6年生が、西ノ浜の浜辺で採

取した希少な海浜性植物から育てた苗木を、もう一度生態系が元に戻ることを願う大切に植栽しました。

◆砂の広場



台風や冬場の風で西ノ浜から道路などに飛散した砂を運搬し、西ノ浜の砂浜をイメージして整備しました。砂遊びはもちろん、隣にある水の広場から水を汲んできて本格的なサンドアートが楽しめるなど、まるで本物の砂浜で遊んでいるようです。

◆水の広場



海をイメージした水の広場は、これまでであったプールの代わりに、小さなお子さんでも水遊びが楽しめる水深の浅い水遊び場として整備を行いました。

●今後の整備計画

今回整備した観光エリアのほかに、平成29年度を目指し、希少種エリアとトラストエリアを整備していきます。

希少種エリアは、希少な海浜性植物を展示・保全するエリアです。西ノ浜は希少な海浜性植物が多く生育しており、それらを鑑賞・学習できる場所です。

トラストエリアは、主に企業・大学などの教育機関や地域の方々に場を提供し、活用してもらうエリアです。環境活動や野外活動などで活用してもらったり、地元の方々とガーデニングをしたりして、皆さんと一緒に作り上げていきます。

これから皆さんと作り上げるいらごさららパークをお楽しみに！

観光エリアは小さな子どもと一緒に目が届いて遊ばせやすい場所でした。
砂の広場や水の広場で砂遊びや水遊びを楽しみ、希少な海浜性植物を見ながらお散歩したら、1日のんびりとした時間が過ごせそうですよ。
皆さんも、ぜひお出かけくださいね。



広報サポーター 浪崎季代美

投稿 泉小学校 大葉の塩焼きそば



ベジエール渥美の皆さんの指導をはじめ、多くの方々の協力により、完成度が高まりました。子ども達はお客さんの笑顔から手ごたえを感じることができました。

泉小学校の5年生が、総合学習で地域の素材を生かした「大葉の塩焼きそば」に挑戦しています。これを、10月25日に開催された泉市民館まつりで校区的皆さんにお披露目しました。
会場では、開始前から多くの人が並び、用意した200食はお昼までに終了。

市民発 7

7回目の被災地支援

投稿 環境ボランティアサークル亀の子隊

震災から3年と4カ月が過ぎた8月、渥美農業高校の生徒13名を含め17名で、7回目となる宮城県南三陸町へ行ってきました。

仮設住宅の側溝の泥上げの手伝いをした後、仮設住宅の人たちと交流をしました。高校生のパフォーマンスに、今までにない笑顔を見せる人たちを見て、生活が少し落ち着いてきたように感じました。



●泥上げをするボランティア



●笑顔を見せる被災地の方々

商店街で話を聞くと、4年後には新しい住宅地で生活でき、商店街も2年後には街の中心部に移転して本格的な商店街として出発するそうです。

まだまだ、南三陸町には支援が必要です。亀の子隊はこの冬も東北支援第8弾として支援活動に行く予定です。

◆第8弾参加者募集中(限定20名)

▼日程 12月24日(水)～26日(金)

◆支援活動への募金を行っています。

▼募金方法 振り込みにて

※詳しくは、お問い合わせください。

●問い合わせ

環境ボランティアサークル亀の子隊

木吉春(☎090-9123-7983)

✉ yoshiharu@kamenoko.org



広報サポーター
カメラリポーター

広報サポーター
大久保ゆり
(田原中部校区)

身近にあります! 釣り場

田原市の海岸は、三河湾から太平洋側までぐるりと97.1kmもの海岸が続き、あちこちに釣り場があるのが魅力です。田原市以外から時間をかけて来ている人々もいるほど、田原の海は、人気があります。皆さんもお近くの海岸へ出掛け、釣りを楽しんでみて下さい。



●伊良湖港フェリー乗り場付近

今月の花

キレイなコトいいね 6

農政課 ☎23局3517



●いい夫婦の日には鉢物を贈ろう



11月22日は「いい夫婦の日」です。「いい夫婦の日」はコミュニケーションが苦手とされる日本人の夫婦がお互いに感謝の気持ちを伝えるきっかけを作ることを目指しています。

田原市では、「夫婦が末永く田原市に根付いて欲しい」という意味を込めて「いい夫婦の日」に鉢物を贈ろう」とお薦めしています。鉢物にはたくさんの種類があり、長い期間楽しめるのが魅力です。パートナーに似合う鉢物を見つけて、贈ってみてはいかがでしょうか?

また、10月24日(金)～11月22日(土)までの期間、豊橋鉄道渥美線および市内線の中吊り広告で「いい夫婦の日のPRポスター」を掲示します。多くの人にいい夫婦の日をPRし、感謝を伝えるきっかけづくりをしていただければと思います。

11月の 渥美半島の花と鉢花



輪ギク

(花 / 出荷時期: 通年)

花ことば

高潔

皇室の紋章で、日本を代表する花。県内1位の生産量、約3億4千万本出荷されています。



ポインセチア

(鉢花 / 出荷時期: 10月～12月)

花ことば

祝福、幸運を祈る

クリスマス飾る花として有名で、県内1位の生産量、約60万鉢出荷されています。



市民活動を応援するページ



市民活動報告

みんなで一緒に!「里海ビーチクリーン」

自然の美しさに触れ、渥美半島を考える

●平成26年度市民協働まちづくり事業補助金採択事業

里海ビーチクリーンは、「渥美半島の里海を美しくする会」が主催し、渥美半島に漂着する三河湾・伊勢湾の大量のごみや流木を、市民の皆さんと協力して清掃する活動です。10月4日（土）、19日（日）の2日間で行われました。

4日（土）には、地域住民、企業、ゆずりは学園のみなさんが、ココナッツビーチ、恋路ヶ浜、伊良湖岬灯台遊歩道の清掃を行いました。当初予定されていた5日（日）は台風のため延期となり、19日（日）に、ゆずりは学園前の海岸にて行われました。

2日間で集まった流木は2トン、もやせるごみは540キロ、もやせないごみは180キロとなりました。

「スナメリ、魚、アサリなどの海洋生物が住みやすい環境づくり」「漁師が安心して漁業ができる三河湾」「市民や観光に訪れる人が、自然の美しさに触れることができる渥美半島」について考える機会になりました。



▲海岸清掃の様子

イベント報告

市民活動団体交流会「第8回しみんのひろば」



▲イベントの様子

市民活動の輪を広げよう

今年度の「しみんのひろば」は、10月26日（日）に田原市民まつりと同時開催しました。

このイベントは、市民活動団体の交流を通して団体間の連携を深めることや、市民活動を市民の皆さんに対してPRし、市民協働の新しい担い手の育成を図ることなどを目的として開催され、今年で8回目になりました。

参加団体は、環境ボランティアサークル亀の子隊、手織場、福江中学校ドリームの会、渥美自然の会、NPO法人たはら広場、ヒッポファミリークラブ、田原市おもちゃ図書館 お陽さまライブラリーの7団体と、市民活動支援センターです。各団体の日々の活動を紹介するパネル展示や、ワークショップなどを行いました。

イベントを通じて、参加団体は来場者と交流し、日ごろの活動を知ってもらうことができました。各団体は、自分たちの活動を存分にPRしながらも、他団体の活動に刺激も受けていたようでした。

今後の活動の広がりに期待が持てるイベントとなりました。

田原市民活動支援センター

<http://www.city.tahara.aichi.jp/kyoudou/>

22局 1111 (内線 812) ※開設時間のみ

23局 0180 shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

メールマガジン配信中です!

センターから市民活動に関する新鮮な情報を随時、お届けします。配信ご希望の方は、メール本文に「メール配信希望」とご記入の上、左記センターアドレスへメール送信ください。



スクールレポート

SCHOOL REPORT 74

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「お年寄りのお宅訪問」と中学校での「体育大会」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

高松小学校「お年寄りのお宅訪問」

こんにちは、お元気ですか？

「こんにちは。高松小学校の6年生です。お元気ですか？」

7月7日(月)、高松小6年生の子どもたちが、民生委員さんと一緒に、校区の一人暮らしの高齢者のお宅を訪問しました。この活動は、今年で3年目になります。

いくつかの班に分かれた子どもたちは、お年寄りに「困ったことはありませんか？」などと優しく声をかけ、暑中見舞いのはがきを手渡しました。はがきには、「暑い日が続きますが、熱中症にならないように気をつけてください」など、子どもたちが書いた言葉が添えられています。受け取ったお年寄りは、「ありがとう。大事にするでね」と喜んでいました。ある子は、「一人暮らしのお年寄りは、体は自由に動くけど、周りに話す人が誰もいない。僕たちが訪問したので喜んでくれたのかな」と感想を言っていました。

子どもたちは、運動会や学芸会の前には、心のこもった招待状を出し、さらに交流を深めました。



▲お年寄りにはがきを渡す子どもたち

福江中学校「体育大会」

生徒が躍動！胸に抱いた「矜持」を形に 一人が、クラスが、全校が!!

福江中学校では、「福中の矜持」をスローガンに、日々の学校生活を送っています。9月12日(金)に行われた体育大会は、胸に抱く「矜持」を発揮する絶好の機会と捉え、取り組みました。

午前中は、陸上競技を中心に行いました。走跳投の各種目で自己記録を更新したり目標順位を達成したりすることを目標に、力の限り競技に挑む生徒の姿が見られました。また、仲間に力を与えようと声を張り上げて応援する生徒の姿や、生徒のがんばりを大きな拍手で称える地域の方や先生たちの姿も見られました。まさに「矜持」が目に見えた瞬間でした。

昼休みは、名物の「有志でフォークダンス」が行われました。これは、10年ほど前に自然発生的に始まり、年々盛んになっています。全校生徒が心を寄せ合いダンスをする姿に引き寄せられ、思わず輪に入る先生も増えています。午後からは、応援合戦や長縄などの学年競技、学級対抗リレーなどが行われ、こちらも精一杯のプレーが見られました。閉会式では、「矜持」を形にできた満足感が運動場いっぱいになり、最高の一日となりました。



▲笑顔はじけるフォークダンス



▲大声大会で力の限り声を出す生徒たち



▲スタートを切る参加者。30km・70km・90kmの3つのコースが用意されました



▲来場しやすいように会場を集約し、はなのき広場で行われた踊りイベント



▲今後の取り組みについても熱意を語った歴代会長らと市長【写真左から】山内六男会長、鈴木田原市長、高橋元彦前々会長、鈴木昌弘前会長

たはらしティニュース

10月19日(日)

仲間と感じる
渥美半島の秋風

渥美半島ぐる輪サイクリングが開催され、市内外から約2000名が参加しました。白谷海浜公園を発着点に、風光明媚な市内一帯を周回するこのイベントは今年で10回目。参加者は、秋晴れで澄み渡った空の下、颯爽とコースを走り抜けました。

10月26日(日)

市民がつくる
市民のためのまつり

田原市民まつりが田原文化会館周辺で開催され、約3万名の来場者でにぎわいました。今回から、市民各種団体が主体的に参加できるイベントとして一新されたこのイベント。物産展や体験ブースが出展されるなど、来場者は秋の一日を満喫しました。

10月23日(木)

地域の足は
地域自らで守る

中部運輸局長表彰を受賞した泉校区コミュニティ協議会の歴代会長らが、市長を表彰訪問し、受賞の喜びを語りました。この表彰は、地域が主体となった八王子線「いずみ号」の運行・利用促進への取り組みが評価されたものです。

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想

●エコ普及啓発ポスター 優秀作品

平成26年10月22日に開催した、たはらエコ・ガーデンシティ地域協議会で、エコ普及啓発ポスターの優秀作品を決定し、10月26日の田原市民まつりにて表彰式を開催しました。入賞者と入賞作品は以下のとおりです。(順不同)



最優秀賞や優秀賞、そのほかの入選作品は、市ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人2640人・事業所100か所(10月末現在)

▼たはらエコ・ガーデンシティ地域
協議会事務局(環境政策課内)

☎23局7401 FAX 23局0180

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/>

◆小学校低学年の部



【最優秀賞】
福江小3年 近藤みふゆさん



【優秀賞】
田原中部小1年 阿部日向子さん



【優秀賞】
六連小3年 鈴木峻平くん

◆小学校高学年の部



【最優秀賞】
清田小5年 秋元美空さん

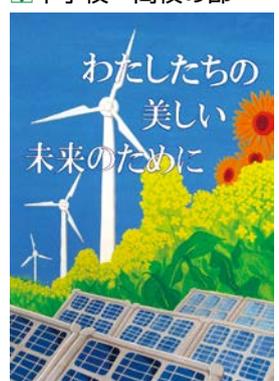


【優秀賞】
若戸小5年 杉原空馬くん



【優秀賞】
田原東部小6年 今川恵さん

◆中学校・高校の部



【最優秀賞】
福江中3年 森下萌香さん



【優秀賞】
赤羽根中2年 河合恭平くん



【優秀賞】
田原中3年 鈴木俊介くん



交流通信

Exchanges communication

～国内外との交流・多文化共生～



●友好都市庭園内にある記念プレート（プリンストン市）

アメリカ ジョージタウン市とプリンストン市を訪問しました

ジョージタウン市（平成2年姉妹都市提携）、プリンストン市（平成14年友好都市提携）

9月25日（木）～10月2日（木）、市および議会関係者3名が、田原市の姉妹都市ジョージタウン市と友好都市プリンストン市を訪問しました。

●ジョージタウン市（ケンタッキー州）

市長をはじめ関係者の方と来年の25周年について意見交換を行い、両市の意向を確認しました。25周年事業については、ジョージタウン市と今後協議を行い、進めていきます。

ジョージタウン市とは、姉妹都市提携を結んで以来、さまざまな交流が続いています。訪問中に開催された歓迎レセプションでは、関係者をはじめ、多くの方々から温か



●ジョージタウン市長（右）

い歓迎を受け、これまでの交流によって培われてきた絆の強さをあらためて感じることができました。

●プリンストン市（インディアナ州）

本年、設立200周年を迎えたプリンストン市から招待を受け、この節目の年をお祝いするため、市役所前の公園内の一角に造られた友好都市庭園で記念植樹を行いました。

また、訪問中は同市議会議長をはじめとする議員の皆さんと意見を交わしたほか、市長を表敬訪問し、今後も友好都市交流を深めていくことを確認しました。

▶政策推進課
☎23局3507

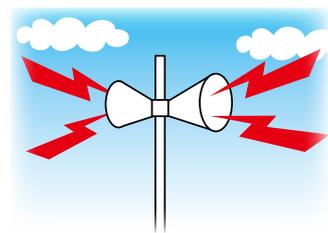


●プリンストン市長（左）

報／ゲリラ・特殊部隊攻撃情報
／大規模テロ情報

◆放送される内容

①弾道ミサイル情報／航空攻撃情報



②緊急地震速報（震度4以上）
③津波注意報／津波警報／大津波警報
④特別警報（大雨、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮）
⑤東海地震注意情報／東海地震予知情報
⑥震度速報（震度5弱以上）

◆J・A・L・E・R・Tとは

地震・津波や武力攻撃など、国が発信する緊急情報を、人工衛星と市の防災行政無線を利用して、瞬時に市民の皆さんにお知らせするシステムです。

しろちゃん

全国瞬時警報システム「J・A・L・E・R・T」

防災知恵袋

8

みんなで取り組む防災・減災



▼防災対策課 ☎23局3548

全国一斉自動放送試験を実施します
災害時に、国から送られてくる緊急情報を確実に市民の皆さんにお伝えするため、全国一斉にJ・A・L・E・R・Tを使った自動放送試験を実施します。田原市でも、市内に設置されている防災行政無線から、次の内容を一斉に放送します。
▼日時 11月28日（金）午前11時ごろ
▼内容 Ⅱチャイム ↓「これはテストです。」（3回） ↓「こちらは広報たはらです。」 ↓チャイム（終了）

おしらせ				
INFORMATION				

募集

WANTED

田原市地域農業再生協議会 臨時職員

▼募集人員 1名 ▼採用期間 平成27年1月5日～2月27日 ▼勤務場所 田原市役所 ▼勤務内容 パソコンによるデータ入力など ▼勤務形態 月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時 ▼賃金 時給830円 ▼選考方法 面接(詳細は後日通知) ▼申し込み 12月10日(水)までに農政課にある履歴書に必要事項を記入のうえ提出/郵送の場合は締切日必着
▼農政課
(〒441-3492 住所不要)

☎23局3517 FAX22局3817

エコキッズ学習会・田原菜の花 エコプロジェクト体験参加者

●エコキッズ学習会



毎年開催しているこのイベントは、エコについて楽しく学べる学習会です。
▼対象 小学生とその保護者(小学生だけの参加も可) ▼日時 12月13日(土) 午前9時30分～正午 ▼集合場所 市役所北玄関 ▼内容 リニューアルした蔵王山展望台で再生可能エネルギーについて楽しく学ぼう!
▼定員 20名(応募者多数の場合は抽選) ▼参加料 無料 ▼申し込み 12月5日(金)までに、電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記) ▼その他 参加者にはエコグッズをプレゼント
●**菜種の搾油体験とエコキャンドルづくり**
小型搾油機による菜種の搾油体験と廃食用油を利用したエコキャンドル作りの体験教室を開催します。環

境にやさしいキャンドルで、部屋の明かりを消してエコなクリスマスを通してごみませんか。

▼対象 小学生以上(小学生は保護者同伴) ▼日時 12月20日(土) 午前10時～11時30分 ▼場所 田原文化会館 ▼定員 30名(応募者多数の場合は抽選) ▼参加料 無料 ▼申し込み 12月5日(金)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記) ▼持ち物 キャンドル用の空き瓶(手のひらサイズ)、植物性の廃食用油(約200ml)
▼環境政策課
☎23局7401 FAX23局0180
✉ekoene@city.tahara.aichi.jp

第5・6回危険物取扱者試験

▼種類 【第5回】甲種、乙種1・2・3・5・6類、丙種(4類以外) 【第6回】乙種4類 ▼日時 【第5回】平成27年1月18日(日) 【第6回】平成27年1月25日(日) ▼場所 名古屋市内 ▼申し込み 市役所消防課または消防署・各分署で配布される受験願書に必要事項を記入のうえ、12月1日(月)～12月10日(水)

の期間に郵送または、11月28日(金) 午前9時～12月7日(日) 午後5時の期間に一般財団法人消防試験研究センターホームページにて電子申請 ▼その他 テキストおよび事前講習会についてはお問い合わせください。
●一般財団法人消防試験研究センターホームページ
HP <http://www.shoubo-shiken.or.jp/>
▼消防課
☎23局4074 FAX23局0180

市民カレッジ「親子リトミック」 受講生

▼対象 1歳半以上の就園前の乳幼児と保護者 ▼日時 平成27年1月～3月 第2・4木曜日(3月は第2のみ) 午前10時30分～11時30分 ▼内容 音楽を楽しみながら、体を動かし表現します。ピアノ生演奏です。
▼定員 10組(応募者多数の場合は抽選) ▼受講料 1組1000円 ▼場所 田原文化会館 音楽練習室 ▼申し込み 12月25日(木)までに電話またはFAX・Eメールにて(FAX・Eメールの場合は氏名・住所・電話番号・年齢を明記)
▼文化生涯学習課
☎23局3635 FAX22局3811
✉syogaku@city.tahara.aichi.jp

おやこ農業スクール 参加者

▼対象 市内の小学校高学年（4～6年生）の児童とその保護者 ▼日時 平成27年1月18日（日）午前10時～午後2時 ▼内容 農作業や調理加工などの体験を通して、食を支えている農業の大切さや、田原市の農業および農畜産物に対する理解を深めます。 ▼定員 10組（1家族3名まで）応募者多数の場合は抽選） ▼参加費 1人500円

▼場所 「イチゴ狩りと野菜収穫」中山町の農園【調理体験】田原市渥美文化会館料理研修室 ▼申し込み 12月16日（火）までに電話にて（平日午前9時～5時） ▼主催 田原市青年農業士会、田原市ニューファーマー育成会議

▼愛知県田原農業改良普及課（柴田） ☎22局0381

生活

年末の交通安全県民運動 12月1日～10日

年末年始を迎えるこの時期は、最

も交通事故が多発する時期です。飲酒運転は絶対にやめ、思いやりある運転で交通事故をなくしましょう。

●運動重点

- 飲酒運転を根絶しよう
- 子どもと高齢者を交通事故から守ろう
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故をなくそう
- すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう



▼市民協働課

☎23局3504 FAX23局0180

年末の安全なまちづくり県民運動 12月1日～20日

12月は年の瀬を控え、犯罪がおりやすい時期です。

また、市内では自動車やオートバイ、自転車などの車両を対象とした窃盗犯罪が増加しています。

これを防ぐため、年末にむけて、地域の皆さんと防犯協会、警察、市が協力しあい、犯罪を未然に防ぐ活動を強化して展開します。皆さん一人ひとりが防犯意識を高めながら、

安心して暮らせるまちづくりをめざしましょう。

●運動の重点

- 住宅を対象とした侵入盗の防止
【年間取組事項】
- ひったくりなど街頭で発生する犯罪の防止
- 子どもと女性の犯罪被害の防止
- 振り込め詐欺など特殊詐欺の被害防止



▼市民協働課

☎23局3504 FAX23局0180

人権週間

12月4日～10日

人権は、私たち一人ひとりの生命や自由・平等を保障し、日常生活を支えている大切な権利です。

日常生活を振り返って、「他人の権利を侵していることはないだろうか」「自分の人権が侵されていないだろうか」など、身近なことから人権を考えてみましょう。

日ごろの生活の中で困りの方は、お近くの人権擁護委員または法務局にご相談ください。

▼名古屋法務局豊橋支局

☎(0532)54局9278
FAX(0532)54局9280

INSPECTION FOR PUBLIC

縦覧

豊橋田原ごみ処理施設整備事業に係る計画段階環境配慮書(案)

豊橋田原ごみ処理広域化計画に基づき推進しているごみ処理施設整備事業の計画段階において、環境保全に配慮すべき事項の案の縦覧を行います。

▼縦覧期間 11月19日（水）～12月18日（木） ▼縦覧時間 市役所執務時間中 ▼縦覧場所 清掃管理課（市役所南庁舎2階） ※期間中は、豊橋市ホームページでも縦覧できます。 ▼その他 この配慮書の案について意見のある方は、縦覧期間満了の日までに、住所、氏名、意見を記入した意見書（様式自由）を、豊橋市に提出することができます。

▼豊橋市環境部施設課

〒441-3125 豊橋市豊栄町字西530

☎(0532)46局5304

▼清掃管理課

☎23局3583 FAX23局0180

歴史探訪

クラブ! History Inquiry Club

其の
162



文化生涯学習課 ☎ 23局3635
FAX 22局3811

糟谷磯丸「日の出松」 歌碑の由来

糟谷磯丸は明和元年（1764）に伊良湖で生まれた漁夫歌人です。生涯に多くの歌を詠みました。中でも磯丸が得意とした「まじない歌」は、当時の人々の願いや困りごとなどを心を込めて歌にしたものです。磯丸に歌を詠んでもらい、その歌を石碑として、掛軸にして床の間に掛けたりしておくと、不思議とその願いがかなったということ（平成26年10月1日号の特集記事をご覧ください。）

田原市内をはじめ県内外には、磯



●百々日の出松歌碑

丸のまじない歌をはじめとする歌碑が、現在37カ所も確認されています。

今回、ご紹介するのは、

六連町百々神社の東側にある磯丸の「日の出松歌碑」です。ここには、かつて樹齢400年以上を誇る「日の出松」という名木があり、大正6年（1917）に暴風で倒れるまでは、その神々しさから地元をはじめ、ここを訪れる多くの人々から神聖なる木として崇められていました。

日の出松が神木たる理由は、慶長20年（1615）の大坂夏の陣に際し、豊臣秀頼方が従軍していた清水盛政（もりまさ）が大坂落城とともに家康方から逃れ、一族を率いて田原の表浜海岸に漂着したときに始まります。盛政は、そこにある松の木の下で休憩していました。その松は、朝日が幹の中心を通り光って見える木でした。盛政がそこで眠ると、不思議な夢を見たため、

●あり日の出松の姿 / 根元に磯丸「日の出松」歌碑がある



この地に永住することを決心したそうです。以後、この松は「日の出松」と名付けられ、清水家はこの地で何世代にもわたり

繁栄を続けました。村人たちも日の出松を地の神として、毎年お祭りを行うようになりました。

この松には、田原藩主三宅康高（四代）のほか、全国各地から多くの歌人が訪れて、松を賛美する詩歌を寄せています。特に、糟谷磯丸が詠んだ「ひとよとく のき端のつゆに たりそひて まつこのまの とき のさやけさ」という歌が歌碑となって、「日の出松」があった清水邸跡に建てられています。（磯丸が83歳で在世中の弘化3年「1864」建立）

この歌は、磯丸が得意としたまじない歌ではありません。遊戯歌（折込歌）という言葉遊びに近い感覚で詠んだもので、「ひのでまつ」の五文字を歌の頭に詠み込んで作られ、磯丸の歌の

才能をうかがい知ることができるものです。

今年、糟谷磯丸生誕250年の記念の年です。渥美郷土資料館では糟谷磯丸の企画展を12月7日（日）まで開催中です。磯丸が得意としたまじない歌の世界が堪能できます。ぜひ、ご覧ください。

（天野）

「日の出松」については、たはら歴史探訪クラブ【その9「百々神社（三）日の出松」でもご紹介しています。

その1～80を掲載したたはら歴史探訪クラブ第1集は、田原市博物館・渥美郷土資料館・広報秘書課で販売（1500円）しています。

今月の「表紙」

▼今年の秋は、一気に冷え込みました。そのおかげか、滝頭公園の木々は新緑も好きですが、散ってしまいう前に、ここぞとばかりに見せてくれる見事な赤色や黄色もいいですね。流れる水のように、季節は移り変わります。流れに身を任せ、その時々をの句を楽しみたいと思います。（M）

【表紙の写真】滝頭公園不動橋のせせらぎと紅葉